

平成 17 年度工学研究科・工学部技術部 マネージメント研修会報告

研修担当代表 森田千明

標記のマネージメント研修会を開催した。参加者は 24 名であった。プログラムは以下のごとくである。今回、円滑な組織運営を目的とするマネージメント研修会の企画・実施に際して、電子情報システム専攻 情報・通信工学分野 大熊 繁 教授に終始ご支援を頂いた。その企画における大熊教授との意見交換より、“一般企業におけるマネージメント”を知ることも有意義ではないかとの方針を得た。また、講師の意向から、技術長、前任専門技術職員及び班長を対象とする対話形式の講演とした。

ご講演の最初に、一般企業が管理職登用時に実施する研修カリキュラムの実例に基づいた“マネージメント”の本質的な意味の説明があった。また、超過勤務手当が支給されない職員が管理職であることから、受講者全員(技術長、前任専門技術職員及び班長)が管理される立場であること。従って、学内処置に基づく組織運営上のリーダーシップへの対応について、一般企業におけるマネージメントとの接点を見出すことが極めて困難であることが示唆された。それに対して、“接点を見出すことが極めて困難であることを踏まえた上の意見交換を進めてみよう”との大熊教授からの助言があり、それを端緒に技術部(あるいは部局系技術支援室 工学系)の円滑な組織運営にかかわる幾つかの具体的な事例を上げた活発な意見交換が進められた。

また、本研修を終えて、企画当初の“90分に及ぶ対話形式による意見交換”への不安をよそに受講者が日常的に抱えていた、これらの疑問・課題などを解決するための手掛かりを模索する好機となった。個人的な所感としては、“各技術職員の多様な働く動機である仕事自体の持つ面白さ、働きがい・やりがい、役立っている実感及び仕事を通じての成長など人材マネージメント”を配慮した組織運営への取り組みが一つの重要な要素であることを見出した。

平成 17 年度工学研究科・工学部技術部 マネージメント研修会プログラム

主 催：工学研究科・工学部 技術部

日 時：平成 17 年 4 月 28 日 (木) 15 時～16 時 30 分

場 所：VBL 4 階 セミナー室

題 名：「組織運営リーダーシップとは」

電力会社 人事担当者